

えがお ふれあい たかめあい きらり かがやく あざニっ子

横浜市立あざみ野第二小学校 スマイルあざニっ子～5月号

第2号 令和3年5月17日発行

子どもたちの様子等を「スマイルあざニっ子」としてお伝えします。毎月、発行予定です。ホームページのトップページ-学校日記-2021スマイルあざニっ子にも掲載します。(学校HPのQRコード→)



子どもたちの気づきのすばらしさ



校長 宇都宮 桂



大型連休や地域家庭訪問が終わり、今週から通常の授業になります。子どもたちは家庭で過ごす時間が多く、勉強や読書、ゲームなど思い思いに過ごせたようです。家族で近くの公園に出掛けたり、たこ焼きパーティーをしたりしたという話も聞きました。今後めめあてや計画を立て、有意義に過ごせることが望ましいと考えます。さて、前回、「あざニっ子」のよさやすばらしさを紹介しましたが、今回も同様の話です。

「校長先生って、前にあざみ野第二小にいたの…？」と4年生の子どもから尋ねられました。理由を聞いてみると、「校長先生の靴箱に『お帰りなさい あざみ野第二小へ』と貼ってあったよ」と話してくれました。着任した職員を温かく迎えようという気持ちから、今年度着任した十数名の職員の靴箱には「ようこそ あざみ野第二小へ」とメッセージカードが貼られていました。職員が職員を思いやる気持ちは大変嬉しく、子どもたちにも、職員にもまごころをもって関わっているすてきな学校だと感じました。その中で、私の靴箱には「お帰りなさい あざみ野第二小へ」というメッセージカードが貼られていました。そのカードを見て「前にこの学校にいたのではないか」と考えたということです。

答えは、「その通り」です。私は今から15～20年前、2001～2005年の間に本校に勤めていました。当時、児童数がおおよそ1200名おり、多くの学年が6クラスほどありました。校庭にあるバスケットボールコート付近にはプレハブ校舎がありました。当時、普通教室にはエアコンが設置されていませんでしたが、プレハブ校舎にはエアコンがあったため、子どもたちの中には、プレハブ校舎で勉強したいという声もありました。私が転勤する年に黒須田小学校が開校され、児童数が減りました。当時も、保護者の方からいつも温かく学校にご支援をいただいたこと、運動会の参加賞がとてすてきなものだったこと、PTA広報の「野あざみ」の内容が充実していたこと等が思い出されます。地域活動も充実して、あざみ野まつりやみすずが丘のBBQ等、すてきな地域だったと記憶しています。そして、当時もお世話になった「おはようどんぐりこ」「ブックマム」の方が、今でも子どもたちのためにお力を発揮されている姿を見て感謝の念に堪えません。今後も保護者や地域の方と連携・協力して子どもたちを育てていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

子どもたちの気づきという点でもう一つ。「校長先生、上履きの色違っているよ…」と話をすると子どもがいます。今の上履きは、左はピンク色、右は青色です。子どもたちに答えるときは、「ファッションだよ」と話します。低学年の子どもからは「ファッションって何？」と聞かれる場合もあります。そのときは「おしゃれ…」と答えます。実はこのように上履きがコミュニケーションの切っ掛けになればと思い、左右の色を変えて履いています。ご来校された保護者や地域等の方からも同様の話をいただき、そこからコミュニケーションが始まり、子どもたちの話などに広がっていき、情報交換・情報共有等、子どもたちのために繋がる話も出てくることは嬉しい限りです。



さて、今月29日に予定されていた「土曜参観」は、神奈川県に特措法に基づくまん延防止等重点措置が延長されたため、苦渋の決断でしたが、子どもたちの健康を考えて中止とさせていただきます。今後、子どもたちの様子をご覧いただけるよう、授業参観の実施に向けて検討を進めていきます。また、朝の健康観察については、**土・日曜日にも必ず検温し、カードに体温の記入**をお願いいたします。また、本人、または、同居する人が、①陽性となった場合 ②PCR検査を受ける場合 ③検査結果が分かった場合は、**分かった時点で必ず学校へ連絡**をしてください。④同居する方がPCR検査を受ける場合、結果が出るまでは、お子様は自宅でご過ごすようにご協力をお願いいたします。(横浜市教育委員会の指示)

5月の残りも保護者・地域のみなさまのご理解・ご協力をいただきながら、子どもたちの健康に留意して学習活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

楽しくマスクをつけよう

■感染症対策としてマスクを着用しますが、楽しく付けられるように「オリジナルマスク」を作ってみました。

■子どもたちに作り方を聞かれたので紹介しますが、暑い季節になります。少しでも楽しく付けられることを願います。



【材料】・マスク ・アププリケ ・アイロン転写ラバーシート 【道具】・アイロン ・あて布



①すべて 100 円ショップで購入。



②アププリケをマスクの上に置いて中温 (140~160℃) でプレス。



③裏からもアイロンを当て、冷えたら完成。



①ラバーシートは付けたい絵を切り取りマスクの上に置きます。



②高温 (180~200℃) でプレス。



③冷める前にゆっくり透明シートをはがします。



■完成ー！



■ラバーシートの残りでこんなマスクも作りました。

■登下校時、人と距離がとれ話をしないとき、体育や休み時間に体を動かして息苦しいときなど、必要に応じてマスクを外すこともできます。但し、自分や友達の健康を守るために、マスクを外したら会話をすることは控えます。